

第62回全国七大学総合体育大会

競技要項

競技名 ソフトボール

令和 5年 8月 5日

1、大会名称	第62回全国七大学総合体育大会 ソフトボールの部
2、主催	北海道大学体育会、東北大学学友会体育部、東京大学運動会、名古屋大学体育会、京都大学体育会、大阪大学体育会、九州大学体育総務委員会
3、主管	東京大学運動会ソフトボール部
4、参加大学	北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学
5、大会期間	2023年9月5日(火)、6日(水) 予備日：7日(木)
6、開催会場	酒匂川スポーツ広場②、③
7、参加資格	<p>1 競技種目に参加する競技団体に所属する学生は、エントリー書類に必要事項が記載されていなければならない。</p> <p>2 正式種目の本戦に出場する選手は、本大会に参加する大学に所属し、当該大学に入学してから4年以内の学生でなければならない。但し、競技種目会議が認め、実行委員会が定める期限までに当該競技種目の種目委員から実行委員会へ報告があった場合、この限りではない。</p> <p>3 前項の規定にかかわらず、実行委員会は、競技種目会議が行った正式種目の本戦に出場する選手の認定について、これが不相当と判断した場合、運営委員会の議決を経て取り消すことができる。</p>
8、大会形式	大会は2日間に分けて行い、1日目に予選リーグ、2日目に順位決定戦を行う。予選リーグは全7チームを4チーム、3チームの2グループに分け、グループ内で各チーム2試合ずつを行い、順位を決定する。順位決定方式は以下の優先順位に基づいて決定する。(1)勝率 (2)得失点差 (3)得点率※タイブレーク回を除く (4)くじ引き 順位決定戦は予選リーグの結果から上位4チーム、下位3チームに分かれて、上位チームはトーナメントによって1～4位を、下位チームは総当たり戦によって5～7位を決定する。総当たり戦の順位決定方式は予選リーグのものと同じとする。
9、試合形式	試合は80分7回制（プレーボール後80分を経過するか、もしくは7回を完了した時点で試合終了）で行う。5回終了時に7点以上の差があればコールドゲームとする。80分経過あるいは7回を完了しても決着がつかない場合は、タイブレーク（無死2塁）を1イニングのみ行い、同点の場合は引き分けとする。ただし、決勝戦はタイブレークを時間の許す限り行う。試合が続行不可能となった場合は、サスペンデッドゲームを採用し、翌日に中断した場面から試合を再開する。
10、競技規則	競技規則は、2023年度ソフトボールオフィシャルルールを適用する。これ以外にグラウンドルールならびに特別事項があれば、監督会議で決定する。試合球は日本ソフトボール協会検定革3号球（ケンコー製）とする。

1 1、競技進行予定	大会 1 日目・2 日目ともに 9:00～第 1 試合 11:00～第 2 試合 13:00～第 3 試合 15:00～第 4 試合
1 2、総合順位決定法	全日程を順延なく消化できた場合、2 日目に行われる上位 4 チームによる順位決定戦の順位に応じて 1～4 位、下位 3 チームの順位決定戦の順位に応じて 5～7 位とする。2 日目が予備日にずれ込んだ場合、2 日間で各チーム 4 試合（北海道大学は 1 日目のみ 2 試合）を行い、その結果をもとに以下の優先順位に基づいて順位を決定する。(1)勝率 (2)勝利数 (3)得失点差 (4)得点率 (5)くじ引き 1 日目の日程のみ消化できた場合、1 日目の試合結果をもとに以下の優先順位に基づいて決定する。(1)勝率 (2)得失点差 (3)得点率 (4)くじ引き 1 日も消化できなかった場合、くじ引きにより順位を決定する。
1 3、表彰	総合 1 位～3 位の大学、MVP、首位打者、最優秀防御率の受賞者に賞状を授与する。
1 4、MVP決定方法	優勝チームの打率 1 位、防御率 1 位の 2 選手のうち、当該チーム内の投票で決定する。